



ほっとファミリー体験発表会

血縁のつながりだけではない、いろいろな家族のかたちがあります。里親として里子を迎えたご家庭の話をぜひお聞かせください。養育家庭制度についてだけでなく、自分の家族について見つめなおしたり、考える機会になるかもしれません。

- ・日 時：10月12日（月）午後2時から3時30分
- ・会 場：羽村市福祉センター大会議室
- ・申込み：10月1日～電話、FAXまたは直接子ども家庭支援センター窓口へ
- ・内 容：体験発表・養育家庭制度の説明



平成31年度 体験発表会のご報告

平成31年度は里親さんご夫婦から直接お話を聞くことができました。また、当日は実子さんも参加され、色々なことを乗り越え家族としての絆を深めていく様子について、お話をゆっくり聞くことができました。



ほっとファミリーとは…

親のいない子どもや、親の疾病などの事情で家庭で生活できない子どもを、養子縁組を目的とせず、一定期間養育する家庭のことです。東京都では親しみやすく、かつ多くの方に覚えていただくため、「ほっとファミリー」の愛称で呼んでいます。



ほっとファミリーキャラクター あいちゃん



羽っぴーだより

あのね...



令和2年10月1日発行 No.15
羽村市子育て世代包括支援センター

子どものレジリエンスの育て方

レジリエンスとは、ストレスの反対の概念です。ストレスから回復する力のことです。産業や防災などでも使われる言葉ですが、ここでは「精神的に傷つくことがあってもそこから立ち直り、成長していくことができる心の力」としてお話します。

レジリエンスは誰にでもあります。身体面でも回復する力がありますが、心の力としてもどの子にもあります。「今泣いた子どもが、もう笑った」と微笑ましく言われる情景を思い出してください。

レジリエンスは育てることができます。一番大切なのは「自己肯定感と自己効力感」です。「自己肯定感」とは、自分はよい存在だと思えることができる力です。養育者や友達から、ポジティブなメッセージを受けることで育ちます。笑顔や言葉でしっかり子どもにもメッセージを伝えましょう。

「自己効力感」は、「何とかなる！」と思えることができる力です。「やってみよう」と子どもは何にでも働きかけてチャレンジしたいものです。まずはチャレンジする姿を認めてあげることが大切です。

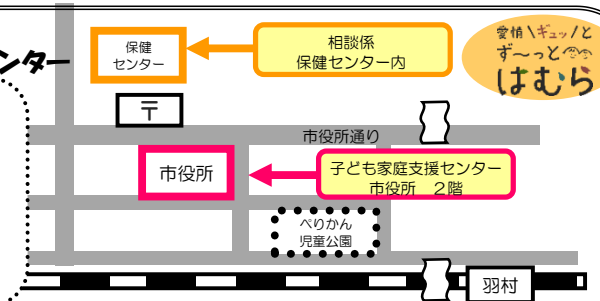
もし失敗した時は、子どもの残念な思いを受け止めて、叱責はしないようにしましょう。気持ちを受け止めてもらうだけで子どもは立ち直ることができます。引っ込み思案な子どもにはチャレンジしてみるよう声をかけて誘ってあげてください。

最後に、楽観的に物事を受け止め、希望をもつ力が大切です。レジリエンスを育てる働きかけをしていると、大人も子どももハッピーになります。

母子保健・相談係 臨床心理士 横内 弥生

羽村市子育て世代包括支援センター

問合せ
 ★相談係★
 042-555-1111（内692～694）
 ★子ども家庭支援センター★
 042-578-2882（直通）
 どちらも平日8時30分～17時



小作駅・羽村駅より「はむらん」で市役所前バス停下車 / 小作駅・羽村駅より徒歩15分

おしゃべり場が「掲示板」で再開しました！！

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた児童館での「おしゃべり場」を9月から「掲示板」の形で再開しました。

テーマの内容や日々の育児の中で感じていることやつぶやきなどを「掲示板」に書いて、貼って「情報交換の場、出会いの場、友達づくりの場」として活用してください。

9月報告！

自粛期間中、どうすごしていた？

■アンケート（複数回答可）■

- ☆運動などをした 23票
- ☆何かを作った 19票
- ☆動画 DVDなどを観た 31票
- ☆片付けや掃除をした 25票
- ☆その他 14票

★大変だったこと…

- ・外出先がない
- ・動画を見る時間が長くなった
- ・運動不足になった

★やってみたこと！

- ・たっぷり時間が取れたので、トイレトレーニングをしてみた！
- ・段ボールハウスを作って、落書きをして遊んだ
- ・ボールプールを作ってみた
- ・お菓子作り サイクリング シャボン玉
- ・お絵描きしたものを家の中に貼って探して遊ぶ
- ・アルバム整理
- ・人ごみの少ないところを狙って、散歩 など

遊びの工夫をされているご家庭がたくさんありました。掲示板を参考に、我が家流のアレンジを加えて楽しんでみてはいかがでしょうか？

★10月のテーマは「おむつバイバイ」です！★

【掲示場所】各児童館 保育室

【掲示期間】1日～15日

【時間】午前9時～午前11時（保育室開室時間）

※掲示板に書き込みができるのは、子育て相談員在籍時間のみです。



【相談員在籍日】

★中央児童館：毎週火・木・土

★東児童館：毎週火・金・日

★西児童館：毎週月・水・金

11月は児童虐待防止推進月間

●羽村市 × 杏林大学公開講演会●

～子どもの虐待防止～

地域の大人が子ども達にできること

地域の大人が、子どもや保護者のサインに気づき、小さな関わりを持つことが虐待防止になることについて、お話しいただきます。

【講師】加藤 雅江氏（杏林大学保健学部 健康福祉学科教授）

【日時】令和2年11月5日（木）午後2時～4時

【会場】生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

【定員】77名（先着順）

【申込み】11月4日（水）までに電話、FAX、

または直接、子ども家庭支援センターへお申し込みください。



子育てに悩んだら、困ったら

相談できる場所があります

立川児童相談所

042-523-1321

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

午前9時～午後5時

児童相談所全国共通ダイヤル

189（いちはやく）

365日24時間対応

羽村市子ども家庭支援センター

042-578-2882

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時

